

報道関係各位

社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会  
2011年 8月11日配信

## 『東日本大震災被災地復興支援「夏祭りイベント」』開催のお知らせ

～ 取材ご協力をお願い ～

JAIFA社会奉仕委員会（委員長：プルデンシャル生命 別所 健）は、「東日本大震災被災地復興支援」企画の一環として、2011年8月19日（金）、20日（土）の両日に午後5時～8時30分まで気仙沼地区（19日）、大船渡地区（20日）の2地区で、近隣住民の方々や子どもたち各地区併せて500名を対象に、縁日や盆踊りを含む“夏祭りイベント”を開催いたします。

記

◎夏祭り開催日程（両施設グラウンドにて開催予定）

●気仙沼地区 児童養護施設 旭が丘学園

8月19日（金） 午後5時～午後8時30分

〒988-0076 宮城県気仙沼市館山2-2-32

●大船渡地区 児童養護施設 大洋学園

8月20日（土） 午後5時～午後8時30分（縁日のみの予定）

〒022-0006 岩手県大船渡市立根町字下欠125-15

以上

この企画は、東日本大震災支援の一環として開催いたします。

JAIFAでは、3月27日に石巻・陸前高田へ、また4月28日から4月30日に牡鹿半島・南三陸町・一関・気仙沼・大船渡へ支援物資の輸送を行いました。その際に訪れた気仙沼地区、大船渡地区での経験から今回の夏祭りを企画いたしました。

ご参考／ <http://www.jaifa.or.jp/event/1361.html>

### ◆◇JAIFA (Japan Association of Insurance and Financial Advisors ; 通称ジェイファ) とは◇◆

営業の第一線で活躍する生命保険営業職員が、自らの向上を目指して自身の力で立ち上がろうと、昭和37年9月1日に「全日本生命保険外務員協会」を設立しました。その後、昭和45年9月10日に生命保険事業の主務官庁である「大蔵省（現在は金融庁）」から「社団法人」としての認可を受け、「公益法人」として活動を続けています。

また、平成14年5月31日には当協会の業務をより適切にするため「社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会（JAIFA）」と名称を変更いたしました。

現在では、全国の生命保険募集人32,000人が会員として活動しています。

## ◎ J A I F A の突発的大災害への支援実績

これまで、各地で発生した津波や大地震などの自然災害により被害を受けられた方々に対して、J A I F A は緊急支援募金活動を行ってきました。

・新潟県中越地震災害義援金募金総額	3,034,313円
・スマトラ島沖地震災害救援金募金総額	1,083,185円
・パキスタン北部地震救援金募金総額	1,530,645円
・ジャワ島中部地震災害救援金募金総額	1,723,926円
・新潟中越沖地震災害義援金募金総額	2,623,552円
・岩手・宮城内陸地震、岩手県沿岸北部地震災害義援金募金総額	1,796,390円
・四川省大地震救援募金総額	331,732円
・ハイチ大地震・チリ大地震及び日本での津波被災募金総額	1,477,118円
・東日本大震災救援金総額（2011年7月4日現在）	19,431,392円

## ◎ J A I F A 「愛のドリーム募金」活動

私たち生命保険営業職員がいつも元気で働かせてもらうことができるのは、お客様や地域社会のおかげという感謝の気持ちを表すために1日10円の募金をし、地域社会に還元するという活動で、平成7年度に、柴田和子会長（現名誉会長）が提唱しスタートしました。

「一人は万人のために、万人は一人のために」というのが根本理念となっています。

「愛のドリーム募金」の結晶は、福祉巡回車『愛のドリーム号』として全国各地の社会福祉協議会に贈呈しています。平成23年7月末日までの総募金額は348,929,441円、愛のドリーム号贈呈台数は371台、車椅子の贈呈台数は累計286台です。

今後は児童福祉にも目を向け、児童養護施設への贈呈や慰問を行うなど地域性や計画性を考慮しながら、さらに地域社会へ貢献できるよう活動してまいります。



2012年  
おかげさまで  
JAIFAは50年

### 【お問合せ先】

社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会（JAIFA）

〒103-0022

東京都中央区日本橋室町1-13-5 日本橋貝新N.Y.ビル6階

TEL：03-3241-6633

FAX：03-3241-0314

URL：<http://www.jaifa.or.jp/>